

認証事業者に対するアンケート結果について

・実施時期	平成25年5月～6月
・調査対象	認証事業者 31社
・調査内容	認証品の販売状況や効果、制度等に対する意見
・回答者	26社（回答率 84%）

1. 認証取得後における認証商品の販売面の変化について、ア又はイから1つ選んでください。また、イを選んだ場合は、a～hから該当するものをいくつでも選んでください。

- 回答した26社のうち、「ア 何も変わらない」が6社(23%)、「イ 変わった」が20社(77%)となっており、これまでの調査と比べると、認証取得により販売面の変化があったとする回答の割合が徐々に高くなっている。

平 25	ア 23%	イ 77%
平 23	ア 25%	イ 75%
平 20	ア 33%	イ 67%

- 「イ 変わった」と回答した20社からは、販売面の変化の内容として延べ39件（複数回答）の回答があり、その内容を見ると、「d 商品価値や信頼度が高くなった」14社(70%)、「e 商品提案がしやすくなった」9社(45%)などの順に多くなっている。また、今回追加した「g 販売量、販売金額が減少した」を選択した回答はなかった。

a 販売量、販売金額が増加した	4 社
b 取引先が拡大した	4 社
c 商品に対する問い合わせが多くなった	4 社
d 商品価値や信頼度が高くなった	14 社
e 商品提案がしやすくなった	9 社
f 認証品以外の商品も売れるようになった	2 社
g 販売量、販売金額が減少した	0 社
h その他	2 社

2 制度活用の費用対効果について、どのようにお考えですか。ア～ウから1つ選び、できればその内容を記載してください。

- 回答した26社のうち、「ア 費用に見合う効果が得られている」が7社(27%)、「イ 費用に見合う効果は現れていない」が13社(50%)、「ウ その他」が6社(23%)となっており、前回調査とほぼ同様の結果となっている。また、「ア 費用に見合う効果が得られている」と回答した事業者は、農産品が1社、畜産品が3社、水産品が3社となっている。

平 25	ア 27%	イ 50%	ウ 23%
平 23	ア 29%	イ 58%	ウ13%

3 認証商品を製造・販売するに当たって苦勞されている点はどんなことですか。ア～キから該当するものをいくつでも選んでください。

- 回答した26社のうち、製造・販売に当たって苦勞している点が「ア 特にない」という回答は4社(15%)で、残る22社(85%)はア以外の苦勞している項目を選択しており、前回調査と同様の結果となっている。

平 25	ア15%	ア以外 85%
平 23	ア12%	ア以外 88%

- 何らかの苦労があると回答した22社からは、苦労している内容について延べ45件（複数回答）の回答があり、その内容を見ると、「エ 原材料の価格上昇や認証取得費用などコスト負担への対応」及び「オ 保健所のHACCP評価の取得」がそれぞれ10社（45%）と最も多かった。

イ 道産原料の安定的な確保	8 社
ウ 商品の高いレベルの品質の維持	7 社
エ 原材料や認証取得費用などコスト負担への対応	10 社
オ 保健所のHACCP評価の取得	10 社
カ 認証商品であることを生かした販売促進	9 社
キ その他	1 社

4 御社において、認証制度についてどのように活用していますか。ア～カから該当するものをいくつでも選んでください。

- 回答した26社からは、制度の活用内容について延べ53件（複数回答）の回答があり、その内容を見ると、「ア パンフレットやホームページによるPR」及び「イ 営業活動における説明」がそれぞれ16社（62%）と最も多くなっている。

ア パンフレットやホームページによるPR	16 社
イ 営業活動における説明	16 社
ウ 他社との共同販売	0 社
エ 従業員に対する管理意識の啓発	12 社
オ 活用できていない	7 社
カ その他	2 社

5 今後、御社の認証商品について、どのようにお考えですか。ア～エから該当するものを選んでください。

- 回答した26社のうち、「ア 現在の認証商品を維持したい」が20社（77%）と最も多いが、新商品の認証を取得したいとする事業者が8社（31%）、認証証品を減らす見通しの事業者も2社（8%）となっている。

ア 現在の認証商品の維持	20 社
イ 現在の認証品目で新商品	4 社
ウ 他の認証品目の商品	4 社
エ 認証商品を減らす見通し	2 社

6 今後、御社の認証商品の販売先等について、どのようにお考えですか。ア～エの各項目の選択肢の中から、現在の状況として該当するものをいくつでも選んで○印を、今後の希望として該当するものをいくつでも選んで●印を付けてください。

【ア 販売地域】

- 回答した24社のうち、現状の販売地域は「道内」が14社（58%）、「首都圏」が8社（33%）、「全国」が11社（46%）となっており、今後の希望販売地域は「全国」、「海外」がそれぞれ4社（17%）となっている。

道内		首都圏		全国		海外	
現在	今後	現在	今後	現在	今後	現在	今後
14社	—	8社	—	11社	4社	—	4社

【イ 販売店】

- 回答した24社のうち、現在の販売店は「スーパー」が13社(54%)、「直営店」が10社(42%)、「通信販売」が8社(33%)、「百貨店」が7社(29%)、「道産食品専門店」が6社(25%)の順に多くっており、今後の希望販売店は「百貨店」が6社(25%)、「専門店」が4社(17%)などとなっている。

直営店		百貨店		スーパー		専門店		通信販売		その他	
現在	今後	現在	今後	現在	今後	現在	今後	現在	今後	現在	今後
10社	—	7社	6社	13社	1社	6社	4社	8社	3社	—	1社

【ウ 飲食店】

- 回答した15社のうち、現状の飲食店への納入は「レストラン」が7社(47%)、「その他飲食店」が6社(40%)、「ホテル・旅館」が5社(33%)の順に多くっており、今後の希望飲食店は「ホテル・旅館」が5社(33%)などとなっている。

ホテル・旅館		レストラン		その他飲食店	
現在	今後	現在	今後	現在	今後
5社	5社	7社	3社	6社	2社

【エ 販売時期】

- 回答した23社のうち、現状の販売時期は「通年」が16社(70%)、「ギフトのみ」が水産物を中心に5社(22%)であり、今後の希望は「通年」が2社(8.7%)などとなっている。

通年		ギフトのみ		季節限定	
現在	今後	現在	今後	現在	今後
16社	2社	5社	—	—	1社

7 創設後10年となる本制度について、制度や認証基準、PR活動等に対するご意見、ご要望がありましたら、ご記入願います。

- 認証事業者16社から、制度について11件、認証品目について9件、認証基準について8件、道が実施するPR活動について11件、販売支援活動について9件、合計で48件の意見、要望があった。

制 度	・ 他の認証制度等との差別化、すみ分けが必要	5件
	・ レベルの高い制度であり、特に問題なし	4件
	・ 認証の自動更新が必要	1件
	・ 制度があまり理解されていない	1件
認証品目	・ 品目の増加に賛成	3件
	・ 現在の品目で十分	2件
	・ 認証商品を使用した加工食品での認証取得の可能性	2件
	・ 品目のある商品しか認証されないという障害も	1件
認証基準	・ 原材料が道産であることには苦勞あり	3件
	・ 乳製品の原料乳の基準を厳しくすべき	1件
	・ 生産情報の提供は当然のことであり、問題なし	1件
	・ 安心に関する基準をPRし、他の認証制度との違いを明確にすべき	1件
	・ 安心に関する基準は、今後更に厳格な基準で推進すべき	1件
	・ 官能検査は主観が入りやすく、客観的な基準が必要	1件
道のPR活動	・ 首都圏、道外等へのPR活動の拡大	4件
	・ 今一つの感	2件
	・ 認証品を利用した料理教室や出張講座などの実施	2件
	・ 積極的に実施	1件
	・ 道が催す会議等での認証商品の活用	1件
	・ PR活動時に試食の機会の増加	1件

道の販売
支援活動

- ・わからない 2件
- ・イベント等で販売できることは良いこと。流通と一体となった取組ができないか 2件
- ・積極的に実施 1件
- ・本州企業との連携を支援する活動に期待 1件
- ・商談会等についての案内 1件
- ・企業が積極的に展開できる環境（条件・場所）のセッティング 1件
- ・認証品に関する設備・販売に対する資金補助 1件

8 認証機関に対するご意見、ご要望がありましたら記載してください。
（認証機関の対応、更新手続や更新時期など）

○ 認証事業者3社から、更新手続等について3件の意見、要望があった。

- ・更新は、特に変更等がなければ毎年でなくても良いのではないかと 1件
- ・更新時期を多くしてほしい 1件
- ・更新料の負担が大きい 1件

9 その他、道の道産食品振興の取組について、ご意見、ご要望がありましたら記載してください。

○ 認証事業者9社から、10件の意見、要望があった。

- ・消費者に浸透していないので、PR活動を強化すべき 2件
- ・認証制度の差別化が必要 2件
- ・道外の物産展やアンテナショップに紹介してほしい 1件
- ・事業者自身も積極的にPRや説明等をすべき 1件
- ・外部委託加工をして自社商品を製造した場合にも、認証取得ができれば良い 1件
- ・認証品数の伸び悩み対策であれば、基準を緩和するとか 1件
- ・消費者が制度を知らないため認証マークに価値やメリットがあるのか 1件
- ・いつもありがたく感じている 1件